

赤須賀漁港の不思議な道具達その2

赤須賀の港の岸壁には浴槽が並びます。これは漁師さんたちがお風呂に入るために置いてあるわけではないんですよ。浴槽はシジミの選別になくてはならない大切な道具の一つなんです。

水を張った浴槽の中で篩（ふるい）を振って残った木や貝殻等の軽いゴミを浮かせて取り除いた後、小石と貝の重さ（比重）の違いを利用して篩の中で両者を分けます。

漁師さんは器用に篩を振って、手前に小石を、先にシジミを集めていきます。見ていけば簡単そうですが、やってみると難しい。その様子はまさに職人芸、ベテランの漁師さんほど右の写真のようにリズムカルに篩を振ってシジミと小石を見事により分けていきます。

より分けられたシジミはさらに人の手によってもう一度選別された後、セリに出されます。

